

2016/1/22

【件名】

注意喚起：中南米地域での「ジカ熱」の流行

【本文】

在ニカラグア日本国大使館からのお知らせです。

現在、中南米地域で「ジカ熱」が流行しています。ニカラグア国内においては、22日現在、感染者は確認されておりませんが、2016年1月15日時点において、ブラジル、コロンビア、エルサルバドル、仏領ギアナ、グアテマラ、ハイチ、ホンジュラス、マルティニーク、メキシコ、パナマ、パラグアイ、プエルトリコ、スリナム、ベネズエラの中米等の国々で感染者が確認されております。特に妊婦の方はご注意ください。

1 症状

主として軽度の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、斑丘疹、結膜炎、疲労感、倦怠などを呈します。これらの症状は軽く、通常、2～7日続きます。

2 治療等

対症療法となります。通常は比較的症状が軽く、特別な治療を必要としません。

3 予防対策

蚊に刺されないように注意しましょう。長袖、長ズボンの着用が推奨されます。また蚊の忌避剤の使用をお勧めします。

4 妊婦の方へ

近年、ブラジルにおいて小頭症の新生児が増えており、ジカウイルスとの関連が示唆されています。妊婦の方は特に厳密な防蚊対策を講じることが必要です。

5 日本に帰国される方へ

すべての蚊がジカウイルスを保有している訳ではないので、蚊にさされたことだけで過分に心配する必要はありませんが、心配な方や発熱等の症状のある方は、帰国された際に、検疫所でご相談ください。

また、帰国後に心配なことがある場合は、最寄りの保健所等（蚊媒介感染症専門医療機関一覧HP参照）にご相談ください。

6 参考ホームページ

○外務省 海外安全ホームページ

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcwideareaspecificinfo.asp?infocode=20160015>

○厚生労働省HP「ジカ熱について」

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000109881.html>

○検疫所（FORTH）海外感染症情報

<http://www.forth.go.jp/topics/fragment5.html>

○蚊媒介感染症専門医療機関一覧

http://www.kansensho.or.jp/mosquito/medical_list.html

○国立国際医療研究センター ジカ熱

<http://www.dcc-ncgm.info/topic/topic-%E3%82%B8%E3%82%AB%E7%86%B1/?logout=1>

○ニカラグア保健省

<https://www.minsa.gob.ni/index.php/component/content/article/105-noticias-2016/2358-la-limpieza-y-la-eliminacion-de-criaderos-en-la-casa-y-la-comunidad-elementos-claves-para-prevenir-las-enfermedades-transmitidas-por-vectoros>

○WHO Zika virus

<http://www.who.int/mediacentre/factsheets/zika/en/>

○CDC Zika virus

<http://www.cdc.gov/zika/>